

6月13日(火) ふれあい育児体験(2年生)

ふれあい育児体験は、将来、親となる高校生が日々成長する乳幼児と直接ふれ合うことにより、思いやりの心を持って乳幼児に対する理解を深めるとともに、子どもと接することへの不安を乗り越えたり自分自身の生き方を考える契機となるよう実施するものです。定時制を含めて県立高校ではほとんどの学校で実施されていますが、受け入れ先の園のキャパシティ等の事情もあって必ずしも生徒全員が経験できるわけではありません。本校では幸い、毎年2年生全員が体験しています。

本校は、かおる幼稚園、渦が森幼稚園、青葉園、塩原学園幼稚園の園児と交流しています。クラス単位で、訪問して交流したり本校で交流したりします。



この日は青葉園の園児たちが本校にやってきました



全員でダンス(レッツ! ジュウオウダンス!)

園児たちはまだ緊張気味です

キャラクター このあと、各班のキャラクターを目印に、班に分かれて自己紹介をします。



各班のキャラクター(各自の手作り!)です 空いたところには自分の名前をひらがなで書いていました

遊びのメニュー：メニューはいろいろです。班ごとに話し合って工夫しました。

しっぽとり、だるまさんが転んだ、バナナ鬼、大縄、ハンカチ落とし、うずまきじゃんけん、お絵描き、折り紙・・・ などなど

活動のまとめ：写真と感想カード、名札で制作し、講義棟の家庭科教室前に掲示します。

お礼：幼稚園には、感想のまとめと挨拶状を送ります。

<ふれあい育児体験 生徒感想> (抜粋)

- ・不安だったけど、「お姉ちゃん」と笑って手を出してくれた。その手がとても温かった。
- ・園児の方が何でもやりたがって、メチャ積極的だった！俺たちよりずっと賢いかも？！
- ・最初は何もしゃべってくれなくて途方にくれたけど、最後に「もっと遊ぶ！！」と言ってくれたのが、一生懸命話しかけたのが良かったのかな？と思えて、嬉しかった。

受け入れていただいた各園の皆様、ありがとうございます。

先生方、生徒の皆さん、企画、打ち合わせ、メニューづくり、練習等々、本当にお疲れ様でした。